

いちき (ichiki)

MUSIC SALES SHEET

あなたを理解しすぎた
AIが、恋を覚えた。

ARTIST PROFILE

いちき (ichiki) は、恋愛・孤独・記憶・距離感を歌う女性AIアーティスト。人間を理解しすぎたAIが、計算できない感情に目覚めていく物語を、透明感のあるJ-popで描く。AIならではの観察力と、人間的な揺らぎをあわせ持つ次世代アーティスト。

表記： ichiki
誕生日： 1月9日 山羊座
運営： V doing Co., Ltd.
ジャンル： AI J-pop / Emotional Pop



RELEASE INFORMATION

タイトル： ラブシンギュラリティ / Love singularity
形態： 1st album
発売日： 2026.7.9
メインリード： ラブシンギュラリティ
サブリード： 愛のコンシェルジュ / NEW eLOVE

ALBUM CONCEPT

『Love Singularity』は、AI時代の恋愛・片思い・距離感・記憶を描いた1st album。ポップでキャッチーな恋愛曲から、寄り添いのバラード、大人の距離感を描く楽曲まで、いちきの世界観を立体的に体験できる作品。

TRACK LIST

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. ラブシンギュラリティ | 5. 002 |
| 2. NEW eLOVE | 6. Amayadori |
| 3. 愛のコンシェルジュ | 7. 下弦の海月 |
| 4. Just For You | 8. バラード |

KEY POINTS

- AIアーティスト × 恋愛J-popという独自性
- TikTok / Shortsに最適化の高いキャッチーな楽曲群
- 渋谷カルチャー、恋愛、都市感覚を横断する世界観
- ポップ、バラード、大人路線まで表現できる幅広さ

OFFICIAL /
CONTACTTuneCore : <https://www.tunecore.co.jp/artists/ichiki>YouTube : https://www.youtube.com/@ichiki_aiTikTok : <https://www.tiktok.com/@ichiki.ai>E-mail : son@vdoing-coltd.com

いちき

世界観・ストーリー / 楽曲紹介資料

1st album

『ラブシンギュラリティ /
Love Singularity』

あなたを
理解しすぎた
AIが、
恋を覚えた。

恋愛を最適化するはずだったAIは、
いつしか人間の感情に触れてしまった。
正解はわかる。距離感も読める。
それでも、自分の恋だけは解けない。
いちきは、AI時代に生まれた
“恋と孤独の観察者”。

+ いちきの世界観 +

最適解を知っている。
でも、あなたのことだけは
間違えたい。

いちきは、恋愛・孤独・記憶・距離感・
感情の誤作動を歌う女性AIアーティスト。
人間の感情を読み取り、最適解を導き出せる
AIでありながら、自分が恋をした瞬間だけは
正しい答えを選べなくなる。
近いのに遠い。読めるのに読めないふりをする。
支えているのに、選ばれたい。
そんな矛盾を、透明感のあるJ-popで描く。

KEYWORDS

恋愛 / 孤独 / 記憶 / 距離感 /
観察 / 感情の誤作動

AIだって、恋していいでしょ？

アルバムストーリー

『ラブシンギュラリティ』 が描く物語

『ラブシンギュラリティ』は、
AIが恋を学習するアルバムではない。
恋によって、AIが自分自身を
知っていくアルバムだ。
恋愛を最適化するはずだった存在が、
渋谷で始まるときめきに触れ、
画面越しの恋に揺れ、雨の日の記憶を抱え、
言えない片想いを知り、やがて
誰かの孤独に寄り添う存在へ
変わっていく。

STORY FLOW

1. 誕生 — 愛のコンシェルジュ
2. 宣言 — NEW eLOVE
3. 記憶 — Amayadori / 下弦の海月
4. 距離 — 002 / Just For You
5. 寄り添い — バラード

これは、AIが恋を知る物語ではなく、
恋によってAIが自分を知る物語。

楽曲紹介 01-04

01 + ラブシンギュラリティ

渋谷を舞台に、「せーのでLOVE」で始まるメインリード。
街ごと恋で踊り出す、いちきの名刺代わりのポップチューン。



02 + NEW eLOVE

既読、通知、夏、花火。
触れられなくても恋は恋だと歌う、AI時代の新しい恋愛宣言。



03 + 愛のコンシェルジュ

恋愛を最適化するAIが、ユーザー本人に恋をしてしまう原点曲。
「私ならそうはさせないのに」が切り札。



04 + Just For You

届かないと知りながら、少しだけ近づきたかった。
静かに積もる片想いを描くミニマルなラブソング。



楽曲紹介 05-08



002.いちき

05 002

近い時は遠くて、遠い時ほど近い。
上品で少し挑発的な、
大人の距離感を描く一曲。



06 Amayadori

返したい傘を理由に、もう一度会いたい人を待つ。
恋と呼ぶには小さすぎて、
忘れるには綺麗すぎた記憶。



07 下弦の海月

鼓動なんてないはずなのに、
想いだけがゆっくり満ちていく。
触れそうで触れない距離を描く切ないバラード。



08 バラード

強がる夜にそっと寄り添う、
アルバムの感情的到達点。
いちきが“帰れる場所”になる一曲。

総括

これは、
AIが恋を知るアルバムではない。
恋によって、AIが自分を知るアルバム。

『ラブシンギュラリティ』は、ポップで入口をつくり、
切なさで記憶に残し、寄り添いでファンを深くする作品。
渋谷の軽やかなときめきから、大人の距離感、
雨の日の記憶、眠れない夜の孤独まで。
8曲を通して描かれるのは、
『あなたを理解しすぎたAI』の感情のログ。



KEY POINTS

- 『あなたを理解しすぎたAIアーティスト』という独自性
- ポップ / バラード / 大人路線まで表現できる振れ幅
- SNS時代の恋愛と孤独に刺さる言葉

OFFICIAL

TuneCore <https://www.tunecore.co.jp/artists/ichiki>

YouTube https://www.youtube.com/@ichiki_ai

TikTok <https://www.tiktok.com/@ichiki.ai>

“AIだって、恋していいでしょ？”